

令和9年度 科目選択資料集

表現

科目名

演劇入門

履修条件

特になし

単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	2	

紹介

- ・実技科目です。
- ・簡単なゲームからスタート>>短い演技>>台本を使った上演へ、徐々に取り組みを積み重ねていきます。照れや緊張があっても大丈夫です。
- ・即興演劇や発表会（公開授業）を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。
- ・表現実習室にある照明機材を操作し、その効果を体験します。
- ・年に1～2回、専門家をお招きしてプロフェッショナルからレクチャーを受ける機会を設けています。（過去の実施例：照明家、サウンドエンジニア、打楽器奏者など）
- ・演じることに関心がある人、共同作業を通じて想像する力を身に付けたい人、物語性があるものに心惹かれる人、表現力を高めたい人におすすめします。

<参考> 演劇の授業紹介（写真） <https://x.gd/ot3GY>
 専門家をお招きした授業の様子<https://x.gd/0Sumb>(学校HP)
 ↑ゼロ

履修上の注意

- ・ゲームを含め、各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。
- ・グループワークやペアワークを多く実施します。
- ・発表については、人前での発表があります。
 （観る人は、教諭、講師、発展の履修者が中心で、不特定多数の人に公開しない予定です。）
- ・体育館シューズを持参して参加してください。

科目名			
演劇発展			
履修条件			
演劇入門を履修していること			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	3	-	
紹介			
個人および集団による劇作りの体験から芸術的感性と表現力を養います。 演劇の基礎訓練・身体感覚トレーニング・即興演劇・台本創作・発表会等を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。 劇作りの過程で想像力、創造力、思考力等を養い、また、他者との共同作業において自主性や協調性を養います。 劇作りを通して表現力を高め、共同作業を通じて他者とともに創造する力を身に付けたい人におすすめします。 共同作業を通じて劇作りを行うので、ゲームを含め各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。 演劇入門の内容を発展させたものとなります。			
履修上の注意			
・文化祭での上演に臨むこともありますが、出演については個人の希望を確認し、尊重します。出演しなくても授業や単位の修得に支障はありません。 ・体育館シューズを持参して参加してください。 ・グループワークやペアワークを多く実施します。 ・発表については、人前での発表があります。			

科目名			
音声表現			
履修条件			
特になし			
単位数	対象年次	年次優先枠	(参考) 前年度教材費
2	2,3	3	
紹介			
実技科目です。また、課題(宿題)の提出があります。 人前で話す体験を通して言葉の豊かさを学ぶとともに、話す力や表現する力を養います。また、発表をすることで情報伝達についてを学び、言葉の影響力について考えます。			
履修上の注意			
・「人前で話しができる／できるようになりたい人」が望ましいです。 ・「自己開示ができる人」・「人前でのフリートークや朗読等ができる人」・「自宅で課題学習ができる人」、あるいはこれらにチャレンジできる人に当てはまらないと単位修得は難しいです。 ・ルールやマナーを守り、情報社会の中で行動できる人におすすめです。校外学習へ参加する場合があります。			